

令和2年度第2回図書館協議会議事録

1 開催日時 令和2年9月19日（土）午前10時～12時

2 開催場所 浦安市立中央図書館2階 視聴覚室

3 出席者

（委員）押樋委員長 本多副委員長 梨本委員 高倉委員 小松原委員
西村委員 遠藤委員 伏見委員

（事務局）教育長 生涯学習部長 生涯学習部次長
中央図書館長 中央図書館副館長 総務係長 児童サービス係長 総務係主任司書
こども図書館準備室長

4 傍聴人 0人

5 議題

報告事項

- (1) 令和2年度自己点検評価について
- (2) 浦安市立図書館資料収集基準（案）について
- (3) リニューアルオープン後の図書館利用状況について
- (4) 第三次浦安市子ども読書活動推進計画について
- (5) その他

6 議事の概要

報告事項

- (1) 令和2年度自己点検評価について、事務局より報告を行った。
- (2) 浦安市立図書館資料収集基準（案）について、事務局より報告を行った。
- (3) リニューアルオープン後の図書館利用状況について、事務局より報告を行った。
- (4) 第三次浦安市子ども読書活動推進計画について、事務局より報告を行った。
- (5) その他

（仮称）子ども図書館の基本設計について、事務局より報告を行った。

7 会議経過

報告事項

- (1) 令和2年度自己点検評価について、事務局より報告を行った。
意見（質問）はなし。

- (2) 浦安市立図書館資料収集基準（案）について、事務局より報告を行った。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

（意見）市民に公開するということが、用語の使い方など少し難しいのではないかと。

（意見）まずは、公表すること自体を評価したいが、文言の統一は必要である。

（意見）学校図書館との連携やマンガ、ライトノベルをどうするか触れられていない。

（意見）学校図書館も充実しているが、そこで育まれたことが将来、市立図書館の利用につながってほしい。子ども図書館とも連携を進めてほしい。

（意見）せっかく公表するのだから市民にアピールする必要がある。そのためには、ポイントを整理したわかりやすいものが必要である。考え方を整理して公開してもらいたい。

（意見）逐次刊行物もデジタル化が進んでいるので、そのことを盛り込んでどうか。

（意見）浦安震災アーカイブをもっと活用すべきである。

（回答）デジタル化については今回の収集基準には載せていない。今後の扱いについては課題となっている。

（意見）児童書の項目では障がいのある子どもについて記載があるが、一般書では障がいに関する項目はなく、アンバランスな印象がある。災害、防災についても同様である。

（回答）今回、一般図書の項目では障がい者向けの資料について記載していない。これについては、別途基準を策定する予定である。

（質問）なぜ今公表しようとするのか、その背景や理由を教えてください。

（回答）もともと収集要綱というものがあり、それを掘り下げてどういった方針で収集していくか、よりどころとなるものを明文化しようと、10年以上前から着手してきたものである。表現の仕方や実状に合わせて修正を重ね、なかなか公開に至らなかったものである。なんとなく選んでいるのではなく文章とすることの必要性、公表して終了ではなく、市民のニーズや出版状況を加味して今後も変更していくことになる。

（3）リニューアルオープン後の図書館利用状況について、事務局より報告を行った。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

（質問）千葉県内の図書館の状況は。

（回答）館長会議で意見交換したが、閲覧用の椅子を減らす、利用時間を区切るなど各図書館での対応は様々である。よみきかせなどの行事は再開していないところが多い。

（質問）返却本、書架から本を手にとった場合の対応は。

（回答）返却された本は、24時間程度放置した上で棚に戻す。利用者が棚からとった本は書架には戻さず、近くのブックトラックに置いてもらうようお願いしている。予約のある本のようにすぐに提供する必要がある場合はアルコール消毒している。

（意見）本を媒介としたクラスターが発生したら図書館業務は成り立たない。細心の注意が必要である。

（意見）どこまで科学的かわからないが、海外の研究ではウイルスが消えるのは72時間、48時間とさまざまな報告がある。公共図書館の場合は、本はコーティングしている

ので早く消えるという情報もある。

(意見) 入館票については、日本図書館協会のガイドラインでは選択肢の一つとしているが、利用者側としては匿名で利用したい。いつまで続けるのか、収集した情報はどのようにしているのかを明らかにしてもらった方がよい。

(回答) 入館票についてはあくまでも任意でお願いしているものである。匿名としないのは感染者が出た場合、生命の危険にかかわるため。入館票は要綱に取り扱いを定めており、保管は1カ月間である。また、廃棄までの期間もカギのかかるキャビネットで保管している。

(4) 第三次浦安市子ども読書活動推進計画について、事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

(質問) 18歳までが対象とのことだが、高校については触れていないのか。

(回答) 高校生に対しては直接的なサービスはしていないが、年齢が上がるにつれ読書率が下がることは課題であり、今回対象に含めたものである。

(意見) 高校の学校図書館は個性的である。ワークスペースでの発表など、高校の図書館との連携をぜひ検討してほしい。

(5) その他として(仮称)子ども図書館の基本設計について、事務局より報告を行った。

意見(質問)は特になし。

以上